



図書館へ行こう!

Library Information
ライブラリー インフォメーション

開館時間：火～金…9:00～18:00
土・日…9:00～17:00
休館日：毎週月曜日、毎月末日、祝日

問い合わせ先：
阿蘇図書館 TEL.32-0067
一の宮図書館 TEL.22-2916

★今月のおはなし会★
11月28日(土)
午後2時～
阿蘇図書館

【童話発表者名】

高橋知成 (乙姫小2年)
井 隆衛 (宮地小3年)
古澤世望 (坂梨小3年)
佐伯怜計 (山田小4年)
恵 幸乃 (碧水小5年)
古澤友梨 (波野小6年)

【阿蘇市読書感想文入賞者】

★阿蘇市長賞

加藤菜々 (波野小4年)
鶴本優樹 (阿蘇北中2年)
駿河郁代 (一般 中通)

☆阿蘇市教育長賞

重岡嘉晴 (宮地小1年)
今村心海 (山田小2年)
福留千春 (坂梨小3年)
古田とわ (内牧小4年)
中村朱里 (坂梨小5年)
荒木 颯 (山田小6年)
小糸咲月 (阿蘇北中1年)
高橋朋恵 (一の宮中2年)
藤山一恵 (阿蘇北中3年)
阿蘇品らん (阿蘇高2年)
平川佳代 (一般 宮地)
野尻裕二 (一般 内牧)

図書館まつりで童話発表と 読書感想文コンクール表彰式



小学校代表者による童話発表の様子

読書週間にちなみ、市主催『図書館まつり』が10月24日行われました。人形劇やおはなしアップルによるおはなし会、フェイクスウィーツ作り、古本リサイクル市が催された他、小学校代表者による童話発表や、平成21年度阿蘇市読書感想文コンクールの表彰式がありました。コンクールでは80を超える作品が寄せられ、学識経験者による審査委員会で厳正に審査されました。



おはなしアップルによるおはなし会



表彰式の様子



高校生ながら、おはなしボランティアに加入し活動する下城さん(写真左)。この日は、紙芝居を担当。



ヘンゼルとグレーテルの作り物、お菓子の家

この本、おすすめ!

図書館員おすすめの本

『砂の器 上・下』

清張生誕100年。九州出身。熊本とも深くかわりのあるハンセン病を取り上げた作品



蛇蔵&新潮社文庫 2006年10月

松本清張は1909年12月21日生まれで、今年生誕100年を迎えます。広島県広島市生まれ、幼児期から山口県下関市に育ち、北九州市小倉に定住したのは10歳頃からで、「せいちょう」はペンネームで本名は「きよはる」と読みます。

砂の器は、長編小説で1960年5月17日から『読売新聞』夕刊に連載された作品です。ある夜、駅で、一人の男の他殺死体が発見される。被害者の身元は不明で、唯一の手がかりは被害者の東北なまりと、「カメダ」という言葉のみ。警視庁の捜査は難航を極め、一度は継続捜査となるが、遠回りをしながらも、やがて本浦秀夫という一人の男にたどり着く。

秀夫は、石川県の寒村に生まれた。父がハンセン病にかかったために母が去り、やがて村を追われ、父と巡礼姿で放浪の旅を続けた。7歳のときに巡査に保護されるが、すぐに逃げ出し姿を消した。その後大阪まで逃れた秀夫は空襲・戦後の混乱の中、新たな戸籍和賀英良を作成した。約10年後英良は天才作曲家として世間の注目を集めていた…。